

指定介護老人福祉施設における認知症高齢者の 行動特性からみた施設生活の実態

仲 田 勝 美

要 旨 指定介護老人福祉施設における認知症高齢者の行動特性をふまえた、施設生活の主要素は、非活動性を軸としており、それら行動特性の集積により、日中の施設生活は構成されている。また、身体・精神機能の低下に伴い、自らが望む生活空間及び生活場面の転換が困難となっていることも合わせて考えると、非活動性にひそむ認知症高齢者の生活課題・目標を明らかにする必要がある。さらにそのことを具体的な生活場面において実現するには、介護者側の視点に基づいた時間のマネジメント及び入所者側の視点に基づいた時間のマネジメントについて、それぞれの側から検討し、さらにそこから両者の立場を一致させるべく、時間のマネジメントの検討が求められるであろう。

abstract

The life in designated elderly-care facilities, based on the behavioral characteristics of dementia patients, is revolving around their inactiveness. Considering the difficulty in changing their life spaces and scenes due to their physical and mental deterioration, their life assignments and goals latent in their inactiveness should be clarified. For this purpose, it should be considered how the limited time could be managed from the viewpoints of care-givers and care-receivers and how these two viewpoints should be matched with each other.

I. はじめに

厚生労働省が実施した「平成 13 年度介護サービス施設・事業所調査」¹⁾によると指定介護老人福祉施設（以下施設と称す）における入所者の状態を要介護度別で把握すると、要介護 1. 10.0%、要介護 2. 15.9%、要介護 3. 18.2%、要介護 4. 28.4%、要介護 5. 27.7%であり、入所者の重度化がすすんでいる状況を伺い知ることができる(平均要介護度 3.49)。また同調査の平成 16 年度版²⁾においては、要介護 1. 6.8%、要介護 2. 10.9%、要介護 3. 18.5%、要介護 4. 30.6%、要介護 5. 33.1%であり、さらに入所者の重度化がすすんでいる(平均要介護度 3.72)。この結果はただ単に、身体的な重度化を意味するものではない。それは、同調査の平成 13 年度版における、認知症ランク別にみた入所者数の実態として、「認知症あり」が全体の 91.4%を占め、その内訳としてランクⅠ. 8.3%、ランクⅡ. 19.3%、ランクⅢ. 29.4%、ランクⅣ. 27.9%、ランクⅤ. 6.5%、認知症なし 8.0%と入所者のほとんどが認知症状を呈しており、それも重度化の傾向を示している。さらに同調査では、寝たきりの状態と認知症状（ランクⅢ以上）の入所者が占める割合の高さ

も指摘している。その背景として、平成 14 年より実施されている「優先入所基準」において入所希望者の心身状況として要介護度及び認知症の程度をふまえることが判定の評価項目として示されており、その状態に着目して施設入所の判断がなされていることから、今日の施設においては、身体機能の著しい低下及び認知症を呈した高齢者の受け入れがなされていると認識できる。このようなことから、それら重度化する入所者の個別性に配慮した生活のあり方及び介護方法（体制）の検討は避けることのできない課題となることが予測される。

II. 本研究のねらい

前述した施設入所者の実態をふまえ、本研究では重度化する入所者の中でも、施設職員らが対応に苦慮すると考えられる認知症（周辺症状）を呈する入所者、それも優先入所基準により入所に至ったケースに着目し、日中における行動特性と、その行為が展開されている場（生活空間）を継続的に観測することで、認知症高齢者の施設生活を構成する要素を明らかにすることを目的とする。そして、その実態をふまえ、施設に求められる課題を提起するもので

ある。

Ⅲ. 研究方法

1. 用語の規定

本研究で用いる用語について以下のように規定する。

- 1) 施設生活：行動特性の反映された施設における時間の過ごし方を施設生活と位置づける。
- 2) 日中：介護職員の人員配置が最も多く、活動の基盤となる援助体制の確立（業務編成）が定型化された形で実施されていることから、それは施設介護のスタンダードであると認識できるため、行動観察の時間帯を 9:00~17:00 までと設定し、日中と位置づけた。
- 3) 生活空間：入所者の施設生活が営まれる場を生活空間と位置づけ、本研究においては 10 箇所をを設定した（コード表参照）。
- 4) 行動比率：コード表に示した認知症高齢者の施設生活において、それぞれの行動が占める時間を％表示で示したものである。
- 5) 居住比率：コード表に示した認知症高齢者のそれぞれの生活空間に所在する時間を％表示で示したものである。

2. 調査対象について

1) 調査施設の概要

(1) 施設沿革

調査対象施設 B 施設は A 県 C 市に位置する指定介護老人福祉施設である。開設は平成 3 年 4 月（定員 80 名）であり、現在は幅広い事業展開をしており、地域の福祉の拠点として実績を挙げている。

(2) 入所者の状況

要介護度別にみた入所者の状況は、要介護 1. 1 名、要介護 2. 10 名、要介護 3. 21 名、要介護 4. 27 名、要介護 5. 20 名であり、平均要介護度は 3.65 である。また最少年齢は 62 歳、最高年齢は 101 歳（平均年齢 85 歳）である（平成 18 年 3 月現在）。

(3) ケア体制

① 施設職員の配置

施設長 1 名、事務員 7 名、栄養士 1 名、生活相談員 1 名、介護支援専門員 1 名、看護師 4 名、看護助手 3 名、介護職員 36 名の配置がされている。

② 施設介護体制

早番 7:00~16:00、遅番 10:30~19:30・11:00~20:00、夜勤 16:30~翌 10:30、パート勤 9:00~16:00・8:00~17:00・17:30~20:00、と常勤者は 3 交代制をとっており、他にパート勤務が 3 体制存在する。それぞれは、時間軸に基づき、定型化された分業制による業務内容が編成されており、各々にこなすべき役割が明確化されている。言い換えるなら多様な業務内容をそれぞれが適切に行うことで、入所者に必要な日常生活場面におけるケアサービスの提供に努めている。

③ 生活環境

B 施設の生活環境であるが、2 階建て、4 人部屋を中心とした多床型（いわゆる従来型）の設計となっている。主に調査箇所となった 1 階は、東西に居室が並び、また廊下をはさんだ状態で、南北それぞれに居室が配置されており、たて長の施設設計となっている。そのため、動線が長くならざるを得ない構造である。また、全居室の中央にパブリックスペースとしてのホールが設置され、日中は入所者のほとんどが集まっており、生活および必要な援助がなされている。

2) 調査施設の選定

施設長をはじめ、施設管理職者、施設現場職員らより、調査趣旨の理解が得られていること、また措置制度時からの施設として、経験及び実績の蓄積が充分であると考えた。また、時間軸によるケア体制がとられており、これは他の多くの施設のケア体制に共通するものであることから、調査結果に顕著なバイアスがかかる危険性を回避できると考えたためである。

3) 調査対象者の選定

対象者選定については以下のとおりである。

まず 1 点目に、本調査では 5 名の認知症高齢者を選定した。理由として、本調査は 7 日間という長期に渡るものであり、調査員が長期に滞在しても、調査対象者及び他の入所者の生活に弊害を与えずに済むであろう調査員の人数配置であると想定したためである。

2 点目として、調査対象者の特徴として、他者とのかわりの中でトラブルが頻繁にみられる入

所者を施設に依頼し、ピックアップしてもらった（本研究ではその内容については言及しない）。5名の入所時期の内訳は、優先入所基準以降3名、介護保険制度以降1名、措置制度時1名である。そのうち本研究では重度化の傾向が見られるであろう優先入所基準以降、入所に至った3名の対象者に限定することとした。

4) 調査対象者3名の概要

以下、本調査で対象となった3名の概要にふれることとする。

(1) A氏 78歳 女性

① 身体機能及び精神機能

要介護度：3 自立度：A2 認知度：Ⅲb

② 入所までの経緯

G県の宮大工の家に生まれる。8人姉妹の6番目。高等科卒業後、軍需工場で事務員として働く。従姉妹の主人と19歳で結婚。家業の農業は手伝わず主婦業をこなす。舅が亡くなったことを期に農業に関わる。性格的に気が強く、人との交流を好まれず老人会などにも参加されず。長男夫婦と同居していたが、認知症状が顕著となり、また下肢筋力の低下も相まって家に閉じこもりがちとなる。介護者の身体的・精神的負担が強くデイサービス、ショートステイを利用し、介護負担軽減に努めるも、介護疲れて体調を崩してしまい、入所となる。

③ 入所後の経過

併設のデイサービスセンターを利用していたことから入所後も日中、そこで過ごされることを好んでいた。また入所当時、職員の介助に対する拒否が強くみられ、現在も時折そのような拒否がみられることもある。また、夜間覚醒状態顕著であり、夜間にホールのソファに腰掛けて過ごしていることが多くみられる。最近痩せてきたため、食事量の確保に向けたケア方針が挙げられている。また、歩行機能の低下が進み、介護者の手びき歩行による移動が多くなっている。他の入所者とのトラブルが絶えない状態でもある。

(2) B氏 80歳 女性

① 身体機能及び精神機能

要介護度：3 自立度：A2 認知度：Ⅲa

② 入所までの経緯

A県C市に生まれる。先天性の知的障害がある（軽度）。B氏は10代の頃に両親を亡くしている。その後、間もなく結婚。子どもはな

い。綿布工場などで働いており、夫と共働きの生活を送っていた。性格はきつかったようである。平成15年に夫を亡くし、独居となる。すでに認知症状がみられ、生活困難により、同年、養護老人ホームのショートステイを利用するが、夜間同室者をトイレで起こしたり、失禁が見られたりと、夜間の見守りが必要と判断され、介護老人保健施設を経て、その後入所に至る。

③ 入所後の経過

入所当時から現在まで、職員の介助に対する拒否が強く、気に入らないと大声を上げ、職員に手を挙げるといった暴力行為がみられる。また、一所にじっとしていることができず、徘徊がみられる。その際、以前から歩行器を使用していたが、現在歩行器がないと歩行不安定であり、転倒の危険性が高くなっている。夜間帯は比較的良眠している。

(3) C氏 84歳 女性

① 身体機能及び精神機能

要介護度：4 自立度：A2 認知度：Ⅲa、

② 入所までの経緯

B県に生まれる。実家は竹細工を営んでいた。終戦後、結婚し、A県C市に住み、百姓をしながら4人の子供を育てる。平成8年頃より信号無視、他家屋へ入り込むなどの行為みられ、平成13年、アルツハイマー病と診断。平成14年頃より自宅での生活が困難となり、娘と同居。平成16年に転倒打撲し、歩行困難となる。デイサービス、ショートステイを限度額まで使っていたが放尿、怒り、徘徊がひどくなり入所となる。

③ 入所後の経過

入所当時、放尿行為、徘徊等の周辺症状が顕著にみられ、不安定な状態であった。夜間帯においても同様の行為がみられ、また不眠状態が何日も続くといった生活であった。現在は入所当時に比べると落ち着いた状態を保っているが、入浴に対して拒否が強く、暴れる等の様子が見られる。また、歩行機能低下が顕著にみられ、本人も膝の痛みを強く訴える。歩行には手びき介助を必要としている。「どうしたらええ。」という不安症状を訴える際は排泄（尿）の訴えであるということから、その都度職員が誘導を行っているようである。夫は2日に1度面会に来ている。

3. 調査までの手続き

1) 調査項目の設定ーコード表についてー

認知症高齢者の行動特性及び生活空間の把握のために、調査項目を示したコード表を作成した（添付資料4参照）。コード表は①行動特性②かかわり③生活空間の3つのカテゴリで構成した（本添付資料ではかかわりのカテゴリを省略したものを示す）。

行動特性については22項目を設定した。うち、その状況を詳細に把握するための小項目44を設定し、計66項目にわたるものとなった。また生活空間は10項目を設定した。

コード表の作成には、事前に特定施設入所者介護事業所に入所している認知症高齢者を対象としたプレ調査を実施し、その結果をふまえ、コード表の整合性を確かめ、改善したものを本調査において使用した。

2) 調査員との共通認識

調査主旨の理解及び共通認識を得るため、平成18年7月25日に調査企画書を用い、説明した。また、調査時に使用するコード表、調査用紙の記入方法について説明し、理解を得た。また調査前日に同様の説明を行い、調査当日にも、調査対象者の基礎資料を基に状態把握のための時間をもち、調査方法の共通認識を持つよう努めた。

3) 調査施設への依頼

平成18年8月4日に直接B施設へ訪問し、施設部統括責任者に調査趣旨及び調査方法の説明、調査対象者の選定の依頼を行った。その際施設側より、調査時の注意事項等、具体的な説明を受け了解した。

4) 調査時の配慮

調査対象者のプライバシー保護の観点から、それらに該当すると考えられる居室内、排泄場面（トイレ）、入浴場へは立ち入らないこととした。また調査員が調査時、もしくは基礎資料等から知り得た個人情報その他言はもちろんのこと、資料の慎重な取り扱い、守秘義務を厳守するよう徹底した。

5) 調査期間設定の理由

本調査は7日間（月曜日～日曜日）の設定であるが、その理由として、そのような継続的な調査研究が見当たらなかったこと、そして7日間を通した利用者の状態変化、個別性を把握できると考えたからである。

また調査時間を日中（9:00～17:00）に設定した理由として、その間が最もケアスタッフの配置が充実した時間帯であり、そのような時間帯の中で対象

者の行動特性（生活のあり方）を捉えたいと考えたからである。

4. 調査方法

B施設に入所している認知症（周辺症状）を呈しており、また他者とのトラブルが頻繁にみられる入所者A氏、B氏、C氏、D氏、E氏、の計5名を対象とし、それぞれ1名ずつに2名の調査員（計10名の調査員）をあて、1時間ごとに交代で①行動観察、②他者とのかかわりの状況、③生活空間の把握、をコード表を基に記録用紙に記入した。その方法として1分毎の行動特性をタイムスタディ法によって捉えた。またその際の細かい行動特性（観察結果）を詳細欄に記載した。観察項目（コード）は1分間中、30秒以上であれば1分とカウントし、それに満たない29秒未満であればその行為をカウントしないこととした。また、対象者が何らかのトラブルを起こしたり、巻き込まれた場合、その状況をテープレコーダーで記録し、別途用紙にその状況（場面）を記載した（本研究では、他者とのかかわりの状況及びトラブルに関する場面の把握についてはふれない）。よって1名あたり56時間（3,360分）のデータ収集に至った。またB施設は2階建てであるが、2階は主に身体機能の低下が顕著な入所者の居住空間となっており、1階では認知症のみられる入所者の居住空間となっていることから、1階が主な調査場所となった。

5. データ分析の方法

調査用紙に記載され、得た項目別の結果について単純集計を行った。行動特性における集計は、対象者3名それぞれについて、一日ごとの集計結果を算出し、行動比率を示した（添付資料1.2.3表1-1～1-7、表2-1～2-7、表3-1～3-7参照）。また、3名それぞれについて、各項目の合計時間（7日間分）の集計結果を算出し、行動比率を示した。生活空間についての集計も同様の方法をとったが、本研究では7日間分をまとめた結果を示した。なお、比率は居住比率として示した。統計分析にはExcelを用いた。

6. 調査期間

平成18年8月21日～8月27日までの1週間とし、午前9:00～午後5:00までの8時間とした。

IV. 調査結果

以下、3名の調査対象者の7日間の行動特性及び生活空間についての集計結果を示す。

1. A氏の7日間の行動特性集計結果（表1参照）

表1. A氏行動特性集計表

| A氏 行動特性 | 8月21日 | 8月22日 | 8月23日 | 8月24日 | 8月25日 | 8月26日 | 8月27日 | 合計(分) | 行動比率(%) |
|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|
| 食 事 | 40 | 49 | 29 | 24 | 24 | 32 | 42 | 240 | 7.1% |
| 水 分 | 10 | 7 | 8 | 6 | 3 | 10 | 2 | 46 | 1.4% |
| お や つ | 3 | 0 | 11 | 3 | 5 | 1 | 0 | 23 | 0.7% |
| おやつ拒否 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 3 | 0.1% |
| 排 泄 | 3 | 3 | 2 | 7 | 4 | 8 | 5 | 32 | 1.0% |
| 入 浴 | 0 | 0 | 11 | 0 | 0 | 13 | 0 | 24 | 0.7% |
| 着 脱 | 0 | 3 | 4 | 0 | 0 | 9 | 0 | 16 | 0.5% |
| 整 容 | 16 | 0 | 5 | 1 | 2 | 7 | 1 | 32 | 1.0% |
| 整 容 拒 否 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0.1% |
| 目的地への移動 | 12 | 19 | 15 | 10 | 19 | 12 | 23 | 110 | 3.3% |
| レクリエーション | 24 | 0 | 17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 41 | 1.2% |
| 手 伝 い | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0.1% |
| テレビ視聴 | 0 | 23 | 33 | 0 | 89 | 72 | 27 | 244 | 7.3% |
| うとうと(座位) | 1 | 38 | 11 | 71 | 61 | 42 | 11 | 235 | 7.0% |
| ご そ ご そ | 31 | 1 | 3 | 8 | 16 | 2 | 1 | 62 | 1.8% |
| ぼんやり(座位) | 299 | 207 | 250 | 315 | 184 | 210 | 331 | 1796 | 53.5% |
| ぼんやり(立位) | 4 | 3 | 0 | 0 | 1 | 0 | 3 | 11 | 0.3% |
| 睡眠(座位) | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 6 | 0 | 13 | 0.4% |
| 徘徊 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 12 | 17 | 31 | 0.9% |
| 利用者への暴力行為 | 0 | 0 | 2 | 5 | 0 | 2 | 0 | 9 | 0.3% |
| 発語(大声) | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0.1% |
| 発語(独語) | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0.1% |
| 逸脱行為(その他) | 0 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | 0.3% |
| 感情の表出(笑い・喜び) | 0 | 29 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 30 | 0.9% |
| 感情の表出(怒り) | 5 | 0 | 1 | 4 | 0 | 6 | 0 | 16 | 0.5% |
| 外出(その他) | 0 | 70 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 70 | 2.1% |
| ノーカウント | 0 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 | 0.4% |
| 面 会 | 0 | 0 | 0 | 0 | 37 | 0 | 0 | 37 | 1.1% |
| その他の行為 | 15 | 3 | 13 | 3 | 2 | 27 | 0 | 63 | 1.9% |
| コミュニケーション | 16 | 2 | 62 | 18 | 21 | 8 | 17 | 144 | 4.3% |

A氏の行動特性の特徴として、「ぼんやり」とした状態が顕著であることが確認できる。それも、7日間を通して確認することができる（座位、立位状態を合わせると1,807分、行動比率53.8%）。次いで「テレビ視聴（244分、行動比率7.3%）」、「食事（240分、行動比率7.1%）」、「うとうと（235分、行動比率7.0%）」、「コミュニケーション（144分、行動比率4.3%）」などの行動の順となっている。この結果から、A氏の生活は「ぼんやり」と過ごす時間が他の行動より突出しているという傾向を示している。A氏にとって「ぼんやり」としてしている行動特性について、観察結果をふまえてみると、キョロキョロと人の動きを目で追ったり、周りを見回すということを繰り返すものであった。また、時折鼻歌を唄ってみせたりする姿が繰り返されていることが確認されている。よって「ぼんやり」という行動特性は、ある一定のパターンを持つものであり、そのパターン化された行動の集積であると認識することができる。

2. A氏の7日間の生活空間集計結果（表1-(1)参照）

表1-(1). A氏生活空間集計表

| A氏生活空間集計結果 | 8月21日 | 8月22日 | 8月23日 | 8月24日 | 8月25日 | 8月26日 | 8月27日 | 合計時間(分) | 居住比率(%) |
|------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|---------|
| 居 室 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0.0% |
| 廊 下 | 35 | 7 | 1 | 7 | 7 | 6 | 56 | 119 | 3.5% |
| ホ ー ル | 437 | 371 | 454 | 471 | 432 | 417 | 386 | 2968 | 88.3% |
| 浴 室 | 0 | 0 | 25 | 0 | 27 | 24 | 0 | 76 | 2.3% |
| ト イ レ | 6 | 4 | 0 | 2 | 6 | 9 | 9 | 36 | 1.1% |
| 苑 外 | 0 | 70 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 70 | 2.1% |
| 玄 関 | 0 | 16 | 0 | 0 | 7 | 24 | 29 | 76 | 2.3% |
| その他の空間 | 2 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | 0.4% |

A氏の生活空間をみると、「ホール（2,968分、居住比率88.3%）」において過ごす時間が突出している実態を確認することとなった。逆に自身の居室で過ごす、他者の居室に入り込むということは無いといってもよい状況である。観察結果をふまえてみると、自らの判断で場面を転換するという姿はほとんどみられなかった。また他の観察結果として、A氏は歩行動作が安定しておらず、移動は介護職員の手びき介助、もしくは、不安定な状態でのつたい歩きというものであった。

以上のような結果をまとめると、日中におけるA氏の居住空間は、ホールという限定的な場面であり、そのような状況の下で生活が営まれている。

3. B氏の7日間の行動特性集計結果（表2参照）

表2. B氏行動特性集計表

| B氏 行動特性 | 8月21日 | 8月22日 | 8月23日 | 8月24日 | 8月25日 | 8月26日 | 8月27日 | 合計(分) | 行動比率(%) |
|------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|
| 食 事 | 16 | 23 | 27 | 8 | 29 | 34 | 22 | 151 | 4.5% |
| 水 分 | 3 | 6 | 5 | 0 | 8 | 19 | 8 | 49 | 1.5% |
| お や つ | 8 | 7 | 4 | 11 | 5 | 0 | 0 | 43 | 1.3% |
| おやつ拒否 | 0 | 0 | 3 | 3 | 0 | 7 | 0 | 13 | 0.4% |
| 排 泄 | 4 | 3 | 10 | 5 | 0 | 7 | 6 | 35 | 1.0% |
| 入 浴 | 0 | 5 | 0 | 0 | 8 | 0 | 0 | 13 | 0.4% |
| 入 浴 拒 否 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0.1% |
| 着 脱 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 0.2% |
| 整 容 | 14 | 2 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 20 | 0.6% |
| 目的地への移動 | 21 | 29 | 8 | 6 | 4 | 0 | 1 | 69 | 2.1% |
| 目的地への移動拒否 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0.1% |
| レクリエーション | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | 0.3% |
| うとうと(臥位) | 8 | 12 | 12 | 0 | 0 | 13 | 30 | 75 | 2.2% |
| ご そ ご そ | 14 | 26 | 23 | 40 | 25 | 0 | 14 | 142 | 4.2% |
| ぼんやり(座位) | 8 | 44 | 25 | 96 | 8 | 0 | 4 | 185 | 5.5% |
| ぼんやり(臥位) | 0 | 14 | 9 | 62 | 47 | 6 | 158 | 296 | 8.8% |
| ぼんやり(立位) | 12 | 13 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 25 | 0.7% |
| 睡眠(座位) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0.0% |
| 睡眠(臥位) | 229 | 190 | 290 | 212 | 338 | 386 | 236 | 1881 | 56.0% |
| 徘徊 | 119 | 89 | 53 | 33 | 0 | 0 | 0 | 294 | 8.8% |
| 職員への暴力行為 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 3 | 0.1% |
| 発語(独語) | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.0% |
| 不安症状(帰宅願望) | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0.1% |
| 感情の表出(怒り) | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.0% |
| その他の行為 | 6 | 1 | 3 | 1 | 4 | 2 | 1 | 18 | 0.5% |
| その他の行為拒否 | 0 | 0 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 4 | 0.1% |
| コミュニケーション | 5 | 1 | 4 | 3 | 0 | 1 | 0 | 14 | 0.4% |

B氏の行動特性の特徴として、「睡眠」に占める比率の高さが確認できる。それも7日間を通して確認することができる（1,881分、行動比率56.0%）。次いで「ぼんやり（481分、行動比率14.3%）」、

「徘徊（294 分、行動比率 8.8%）」、「食事（151 分、行動比率 4.5%）」、「ごそごそ（142 分、行動比率 4.2%）」などの行動の順となっている。この結果から、B 氏の生活は「睡眠」が突出した行動特性であるという結果であることが明らかとなった。ただし、B 氏の場合は「徘徊」といった認知症特有の周辺症状が顕著であり、調査開始から 3 日間は「睡眠」に次いで高い行動特性であった。しかしその後は、発熱による体調不良のため、「徘徊」行動はみられなくなり、そのほとんどの時間は安静状態にあった。このように体調の良し悪しは認知症高齢者にとっても、日々の行動を左右する大きな要因であると認識することができ、このことをきっかけに B 氏の生活は大きく変わらざるをえなかったといえよう。B 氏の今回の結果のみで判断することはできないだろうが、優先入所による入所者は重度化の傾向にあるため、このような状況が日常的に発生する可能性が高いといえよう。このように、B 氏の状態変化から、入所者の身体レベル低下の実態、またその状態は急に変わり得るものであるということを伺い知ることとなった。

4. B 氏の 7 日間の生活空間集計結果 (表 2 - (1) 参照)

表 2 - (1). B 氏生活空間集計表

| B 氏生活空間集計結果 | 8月21日 | 8月22日 | 8月23日 | 8月24日 | 8月25日 | 8月26日 | 8月27日 | 合計時間(分) | 居住比率(%) |
|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|---------|
| 居室 | 186 | 37 | 365 | 220 | 0 | 480 | 480 | 1768 | 52.6% |
| 他者の居室 | 94 | 266 | 16 | 228 | 447 | 0 | 0 | 1051 | 31.3% |
| 廊下 | 146 | 90 | 38 | 28 | 0 | 0 | 0 | 302 | 9.0% |
| ホール | 52 | 66 | 61 | 4 | 33 | 0 | 0 | 216 | 6.4% |
| 浴室 | 0 | 18 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 18 | 0.5% |
| トイレ | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0.1% |
| その他の空間 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.0% |

B 氏の生活空間をみると「居室（2,215 分居住比率 65.9%）」において過ごす時間が突出している傾向を示している。一方、体調を崩すまでの 3 日間は他者の居室のベッド上に臥床している姿が多く確認され、またホールや廊下で過ごす時間も多かった。この結果は認知症に伴う失見当識障害が表出した結果であるといえるだろう。徘徊に伴い、ホールや廊下を行動域としていることがこのような高い数字を示す要因であろう。また観察結果からいえることとして、徘徊する B 氏の姿を確認した職員は、すれちがう中で何らかの言葉をかけているということである。それに対して B 氏も手を振ったり、言葉を発したり、うなずいたりする姿が確認されている。しかし発熱後は居室での生活を余儀なくされ、そのようなやりとりはみられなくなった。

この結果をまとめると、体調の変化により生活空間もさらに限定的にならざるを得ず、そのことで人とのかわりも減少する傾向が表れたといえよう。

5. C 氏の 7 日間の行動特性集計結果 (表 3 参照)

表 3. C 氏行動特性集計表

| C 氏 行動特性 | 8月21日 | 8月22日 | 8月23日 | 8月24日 | 8月25日 | 8月26日 | 8月27日 | 合計(分) | 行動比率(%) |
|---------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|
| 食 事 | 32 | 36 | 24 | 38 | 18 | 33 | 21 | 202 | 6.0% |
| 水 分 | 7 | 1 | 4 | 9 | 5 | 2 | 3 | 31 | 0.9% |
| お や つ | 5 | 0 | 2 | 1 | 0 | 3 | 0 | 11 | 0.3% |
| おやつ拒否 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0% |
| 排 泄 | 21 | 18 | 11 | 10 | 9 | 12 | 8 | 89 | 2.6% |
| 入 浴 | 14 | 0 | 0 | 26 | 0 | 0 | 28 | 68 | 2.0% |
| 着 脱 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 | 0.4% |
| 整 容 | 2 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 2 | 8 | 0.2% |
| 整 容 拒 否 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 4 | 0.1% |
| 目的地への移動 | 14 | 9 | 9 | 15 | 5 | 9 | 18 | 79 | 2.4% |
| 目的地への移動拒否 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0.1% |
| うとうと(座位) | 6 | 65 | 51 | 21 | 8 | 20 | 29 | 200 | 6.0% |
| うとうと(臥位) | 2 | 0 | 1 | 57 | 76 | 31 | 13 | 180 | 5.4% |
| ご そ ご そ | 224 | 189 | 150 | 72 | 101 | 91 | 87 | 914 | 27.2% |
| ぼんやり(座位) | 26 | 57 | 61 | 106 | 131 | 94 | 108 | 583 | 17.4% |
| ぼんやり(臥位) | 0 | 2 | 17 | 0 | 1 | 35 | 5 | 60 | 1.8% |
| 睡眠(座位) | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0.1% |
| 睡眠(臥位) | 0 | 0 | 0 | 12 | 67 | 1 | 0 | 80 | 2.4% |
| 徘徊 | 1 | 12 | 2 | 0 | 2 | 7 | 0 | 24 | 0.7% |
| 発語(大声) | 0 | 5 | 1 | 1 | 0 | 11 | 4 | 22 | 0.7% |
| 発語(奇声・叫ぶ) | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0.1% |
| 発語(独語) | 18 | 66 | 63 | 42 | 23 | 68 | 70 | 350 | 10.4% |
| 不安症状(帰宅願望) | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 | 4 | 0.1% |
| その他の不安症状 | 0 | 3 | 2 | 5 | 0 | 0 | 0 | 10 | 0.3% |
| 逸脱行為(その他) | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0.1% |
| 感情の表出(笑・喜び) | 7 | 1 | 5 | 1 | 0 | 1 | 0 | 15 | 0.4% |
| 感情の表出(怒り) | 0 | 3 | 2 | 3 | 1 | 4 | 6 | 19 | 0.6% |
| 感情の表出(泣く・悲しみ) | 4 | 3 | 7 | 1 | 0 | 6 | 11 | 32 | 1.0% |
| 面 会 | 37 | 0 | 45 | 34 | 0 | 37 | 31 | 184 | 5.5% |
| その他の行為 | 4 | 1 | 3 | 1 | 0 | 1 | 0 | 10 | 0.3% |
| その他の行為拒否 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0.0% |
| コミュニケーション | 39 | 3 | 18 | 24 | 30 | 10 | 34 | 158 | 4.7% |

C 氏の行動特性の特徴として、「ごそごそ（914 分、行動比率 27.2%）」の占める比率が最も高く、次いで「ぼんやり（643 分、行動比率 19.2%）」、「うとうと（380 分、11.4%）」、「独語（350 分、行動比率 10.4%）」、「食事（202 分、行動比率 6.0%）」という結果であった。このことからいえることは、C 氏の行動特性は、A、B 両氏と違い何か特定の行動が突出したものではないという点である。また「ごそごそ」という行動の特徴を、観察結果をふまえてみると、一定のリズムに合わせ手を叩いたり、足踏みを繰り返す、また自身の衣類を何回も触り、周りをキョロキョロと見渡し、独語を発する。これらの落ち着かない行動を繰り返すという特徴を持っており、その意味では、やはりある一定のパターン化した行動の特徴を持っているといえよう。「ぼんやり」、「うとうと」という行動はそのような落ち着かない状態とは対極的な、ある意味で落ち着いた状態であるといえるだろう。また、C 氏は「独語」が顕著であることが確認されている。「独語」の特徴として、意味を持たないと思われるものも多くあったが、ある時は、周りのざわついた状況に「うるさい、黙れ。」という明確な意味を持った内容のもの

も含まれていたり、時には「助けて、殺されちゃう、困った、困った。」といった現実世界と何らかの接点や意味を含むと考えられる独語であったりした。これは、C氏の不安定な精神状態の表れであるとの認識することができるだろう。このような結果からC氏の行動特性からみた施設生活は、精神的な不安定さを持ちつつ、落ち着きの無い状態と落ち着いた状態が日々繰り返された状態にあるという傾向を持つといえる。

6. C氏の7日間の生活空間集計結果（表3-(1)参照）

表3-(1). C氏生活空間集計表

| C氏生活空間集計結果 | 8月21日 | 8月22日 | 8月23日 | 8月24日 | 8月25日 | 8月26日 | 8月27日 | 合計時間(分) | 居住比率(%) |
|------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|---------|
| 居 室 | 24 | 83 | 17 | 3 | 124 | 11 | 0 | 262 | 7.8% |
| 他者の居室 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | 3 | 2 | 14 | 0.4% |
| 廊 下 | 40 | 10 | 39 | 38 | 51 | 38 | 73 | 289 | 8.6% |
| ホ ー ル | 392 | 378 | 418 | 405 | 296 | 428 | 366 | 2683 | 79.9% |
| 浴 室 | 24 | 0 | 0 | 26 | 0 | 0 | 29 | 79 | 2.4% |
| ト イ レ | 0 | 9 | 6 | 8 | 0 | 0 | 10 | 33 | 1.0% |

C氏の生活空間をみると、「ホール（2,683分、居住比率79.9%）」において過ごす時間が突出している実態を確認することとなった。また、夫の面会には廊下、居室においてなされるということから、それらの場の占める時間が長い傾向を示している。このような特徴がC氏にはみられるが、A氏と同様の傾向を示す要因を観察結果をふまえて考えると、歩行動作が自身ではまなず、介護職員による手引き介助が移動の際の手段となっていること、また自身の判断での移動動作は確認されず、よって、つたい歩きの姿もほとんど確認されなかったことが挙げられる。それは言い換えると、介護職員により誘導された場がC氏にとって1日のほとんどを過ごす場となる、ということであろう。

V. 考察

1. 非活動性を軸として日中の生活は構成されている

A氏、B氏、C氏の行動特性においてその時間量が多く費やされている5種の行為についてみると、それぞれ7日間の総合計時間3,360分のうち、A氏2670分、B氏2,950分、C氏2,489分と、さほど時間量の差はみられない。しかし、最も顕著な行動特性に着目すると、A氏は1,807分（ぼんやり：全体の53.8%）、B氏は1,882分（睡眠：全体の56.0%）、C氏は914分（ごそごそ：全体の27.2%）であり、A、B両氏は突出した行動特性の傾向がみられ、それに比してC氏はそのような傾向を示していない。このように行動特性の個人差がみられ、さらに言うなら、C氏の行動特性はA、B両氏より多様な傾向を示すものと捉えることができる。しか

し、その多様な行動の内容とその行動に費やした時間量に目を向けると、先に示したように、「ごそごそ」意外では、「ぼんやり（643分）」、「うとうと（380分）」、「独語（350分）」、「食事（202分）」というものである。そして「ごそごそ」の内容は落ち着きがなく、同じ動作を繰り返すという、認知症における周辺症状を示すものであるということから、積極的な活動という意味合いは薄いといえるだろう。また、他の顕著な行動特性と合わせ考えても、C氏の施設生活は、非活動的なものに傾斜しており、その意味では、A、B両氏と共通した行動の特性を確認することができる。

このようなことから、認知症高齢者の日中における施設生活の主要素は非活動性を軸としており、それらの行動特性の集積により構成されているといえよう。

2. 非活動的な施設生活が続く要因

また、生活空間の集計結果からは、3名の対象者は固定化された生活空間において生活のほとんどを過ごしていることが明らかとなった。その要因として、まずは、身体機能の低下を挙げることができる。中でも、歩行機能の低下により行動範囲が制限されている。また本調査においてはB氏のように、急な体調不良により安静を余儀なくされたことも確認することとなった。次に、精神機能の低下を挙げることができる。それは認知症状による要因の大きさを示すものである。

これらのことから考えられることは、優先入所基準により入所に至った認知症状を持つ入所者は自らの力（身体機能）、そして判断力（精神機能）では自らが望む生活空間と同様に、様々な生活場面の転換を図ることが困難な状態にあるということである。よって、必然的に行動範囲は縮小し、日常生活の場面の固定化が促進されるということにつながるものとなる。それは同時に、非活動性に傾斜した行動特性が反映された結果でもあるといえるだろう。

そして上述したような、身体機能及び精神機能の低下した状態にある、認知症高齢者の生活における非活動性は、介護職員側からは見落とされがちな行動特性であるといえるだろう。なぜなら、その状態は「安定した、落ち着いた状態」と認識することができるからである。よって認知症高齢者にとって解決すべき生活課題や本人が求めている生活の目標を見定めることの必要性が認識されにくくなってしまふと考えられる。また同様に、生活空間の固定化も「介護職員の目の届くことによる安全性の確保」と認識することができる。よって、生活場面の転換も

その必要性が認識されにくくなってしまうと考えられる。

3. 認知症高齢者本人の生活課題・目標の明確化の必要性和時間のマネジメント

このような実態及び予測される論理を捉えた時、以下の事柄を明確に示すことが必要条件として挙げられる。それは、歩行や移動といった身体介護の提供によってのみ解決される事柄ではなく、非活動性にひそむ認知症高齢者それぞれにとって解決すべき生活課題や、本人が求めている生活目標を明らかにする必要性があろう。そのことを具体的な施設生活の場面において実現するには、介護者側からすると限られた労働時間を、そして認知症高齢者側からすると膨大な非活動的な施設生活の時間を、いかにマネジメントするべきかという視点が求められると考える。介護者側の視点に基づいた時間のマネジメントとして例えば、時間により一律に定型化された業務体制の編成作業を上げることができる。また、認知症高齢者側の視点に基づいた時間のマネジメントとして例えば、生活実態をふまえ、認知症高齢者本人の生活課題・目標を明らかにするといった施設生活の点検作業を上げることができる。このように、まずはそれぞれの立場に基づいた時間のマネジメントについて検討する必要がある。なぜなら介護者には援助の際に、なんらかの意図的なねらいをもった実践を展開することが求められ、また認知症高齢者には個人として尊重された施設生活を営む権利がある。それは両者の協同的な関係性に立脚することにより実現していくものと考えることができるからであり、このような観点に立つと、それぞれの立場を一致させるべく時間のマネジメントを行うことが今後の施設において重要な課題となるであろう。

VI. 研究の限界

今回の調査では、対象が1施設における3名という特定の人数に限定されている。また認知症高齢者の周辺症状の特性をふまえると、夜間における行動特性も合わせて追跡する必要性があろう。その意味では日中という限定された時間枠組みの中での調査であるため、認知症高齢者の施設生活全体を捉えるものではない。

VII. 謝辞

今回、7日間という長期の調査において、調査員として協力頂いた本学人間福祉学科学生の青野有希氏、堂籠真未氏、中村文映氏、藤澤まどか氏、國分加奈氏、猿渡友里氏、中あゆみ氏、中西由佳氏、古澤裕美氏、日本福祉大学大学院社会福祉学研究科修士課程（福祉マネジメント専攻）土肥悟氏、指定特定施設入所者介護事業所 S-CARE 半田・生活相談員森田一史氏には深く感謝する次第である。また、様々な面において協力下さった B 施設利用者の皆様ならびに、職員の皆様にも深く感謝申し上げる次第である。

VIII. 引用・参考文献

1. 引用文献

- 1) 生活情報センター『介護サービス統計資料年報 2003 年度版』pp75～76 2003
- 2) 生活情報センター『介護サービス統計資料年報 2006 年度版』pp69 2006

2. 参考文献

- 1) 小澤勲
『痴呆老人からみた世界』岩崎学術出版社 1998
- 2) J.レイダー、E.M トーンキスト、大塚俊男監訳
『個人に合わせた痴呆の介護』日本評論社 2000
- 3) 小澤勲
『痴呆を生きるということ』岩波新書 2003
- 4) ジョアン・マグレッタ 山内あゆ子訳
『なぜマネジメントなのか』ソフトバンクパブリッシング 2003
- 5) 竹中星郎
『明解・痴呆学』日本看護協会出版会 2004
- 6) 日本認知症ケア学会編
『認知症ケア標準テキスト 認知症ケアの基礎』ワールドプランニング 2004
- 7) 水谷俊夫
「高齢者・障害者の徘徊行動のパターン分析に関する研究」ソフトピアジャパン共同研究報告書 Vol.7 2003
- 8) 後藤真澄、若松利昭
「介護老人保健施設利用者の生活活動とケアの特徴－施設ケアのあらたな課題－」介護福祉学 Vol. 11 2004

添付資料 1

A氏行動特性 平成 18 年 8 月 21 日～8 月 27 日

表1-1

| A氏8月21日 | 9時 | 10時 | 11時 | 12時 | 13時 | 14時 | 15時 | 16時 | 合計時間 | 行動比率 |
|-----------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-------|
| 食事 | 0 | 0 | 0 | 22 | 18 | 0 | 0 | 0 | 40 | 8.3% |
| 水分 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 10 | 2.1% |
| おやつ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 3 | 0.6% |
| 排泄 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 3 | 0.6% |
| 整容 | 0 | 4 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 | 3.3% |
| 目的地への移動 | 0 | 5 | 2 | 0 | 0 | 2 | 0 | 3 | 12 | 2.5% |
| 活動(レク) | 0 | 0 | 24 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 | 5.0% |
| うとうと(座位) | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| ごそごそ | 0 | 0 | 0 | 1 | 8 | 0 | 0 | 22 | 31 | 6.5% |
| ぼんやり(座位) | 42 | 36 | 22 | 36 | 32 | 55 | 50 | 26 | 299 | 62.3% |
| ぼんやり(立位) | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0.8% |
| 徘徊 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0.2% |
| 感情の表出(怒り) | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 1 | 5 | 1.0% |
| その他の行為 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 15 | 3.1% |
| コミュニケーション | 1 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 16 | 3.3% |

表1-3

| A氏8月23日 | 9時 | 10時 | 11時 | 12時 | 13時 | 14時 | 15時 | 16時 | 合計時間 | 行動比率 |
|-------------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-------|
| 食事 | 0 | 0 | 0 | 23 | 6 | 0 | 0 | 0 | 29 | 6.0% |
| 水分 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 0 | 0 | 8 | 1.7% |
| おやつ | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 7 | 0 | 0 | 11 | 2.3% |
| 排泄 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0.4% |
| 入浴 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 2 | 0 | 0 | 11 | 2.3% |
| 着脱 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 | 4 | 0.8% |
| 整容 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 5 | 1.0% |
| 整容拒否 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| 目的地への移動 | 4 | 2 | 3 | 0 | 1 | 4 | 0 | 1 | 15 | 3.1% |
| 活動(レク) | 0 | 0 | 17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 | 3.5% |
| 活動(手伝い) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0.2% |
| マスメディア(テレビ) | 12 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | 33 | 6.9% |
| うとうと(座位) | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 0 | 4 | 0 | 11 | 2.3% |
| ごそごそ | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0.6% |
| ぼんやり(座位) | 21 | 34 | 30 | 24 | 31 | 32 | 37 | 41 | 250 | 52.1% |
| 暴力行為(利用者へ) | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0.4% |
| 発語(独語) | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| 感情の表出(怒り) | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| その他の行為 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 10 | 0 | 13 | 2.7% |
| コミュニケーション | 12 | 14 | 4 | 13 | 3 | 1 | 8 | 7 | 62 | 12.9% |

表1-5

| A氏8月25日 | 9時 | 10時 | 11時 | 12時 | 13時 | 14時 | 15時 | 16時 | 合計時間 | 行動比率 |
|-------------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|
| 食事 | 0 | 0 | 0 | 24 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 | 5% |
| 水分 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 3 | 1% |
| おやつ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 5 | 1% |
| 水分拒否 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 3 | 1% |
| 排泄 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 4 | 1% |
| 整容 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0% |
| 整容拒否 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0% |
| 目的地への移動 | 2 | 3 | 0 | 0 | 4 | 4 | 6 | 0 | 19 | 4% |
| 活動(手伝い) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0% |
| マスメディア(テレビ) | 44 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 45 | 0 | 89 | 19% |
| うとうと(座位) | 2 | 12 | 22 | 0 | 4 | 11 | 0 | 10 | 61 | 13% |
| ごそごそ | 0 | 0 | 0 | 3 | 13 | 0 | 0 | 0 | 16 | 3% |
| ぼんやり(座位) | 1 | 16 | 37 | 23 | 29 | 30 | 1 | 47 | 184 | 38% |
| ぼんやり(立位) | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0% |
| 睡眠(座位) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 0 | 0 | 7 | 1% |
| 面会 | 8 | 29 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 37 | 8% |
| その他の行為 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0% |
| コミュニケーション | 2 | 0 | 0 | 9 | 5 | 3 | 0 | 2 | 21 | 4% |

表1-7

| A氏8月27日 | 9時 | 10時 | 11時 | 12時 | 13時 | 14時 | 15時 | 16時 | 合計時間 | 行動比率 |
|-------------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|
| 食事 | 0 | 0 | 0 | 26 | 16 | 0 | 0 | 0 | 42 | 9% |
| 水分 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0% |
| 排泄 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 5 | 1% |
| 整容 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0% |
| 目的地への移動 | 7 | 3 | 4 | 3 | 0 | 6 | 0 | 0 | 23 | 5% |
| マスメディア(テレビ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 26 | 0 | 0 | 27 | 6% |
| うとうと(座位) | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | 0 | 1 | 0 | 11 | 2% |
| ごそごそ | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0% |
| ぼんやり(座位) | 41 | 40 | 42 | 31 | 33 | 26 | 59 | 59 | 331 | 69% |
| ぼんやり(立位) | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 1% |
| 徘徊 | 5 | 9 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 | 4% |
| コミュニケーション | 3 | 3 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 17 | 4% |

表1-2

| A氏8月22日 | 9時 | 10時 | 11時 | 12時 | 13時 | 14時 | 15時 | 16時 | 合計時間 | 行動比率 |
|-------------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-------|
| 食事 | 23 | 0 | 0 | 24 | 2 | 0 | 0 | 0 | 49 | 10.2% |
| 水分 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 7 | 1.5% |
| 排泄 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0.6% |
| 着脱 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0.6% |
| 目的地への移動 | 6 | 0 | 0 | 0 | 8 | 4 | 1 | 0 | 19 | 4.0% |
| マスメディア(テレビ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 22 | 23 | 4.8% |
| うとうと(座位) | 0 | 36 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 38 | 7.9% |
| ごそごそ | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| ぼんやり(座位) | 18 | 24 | 47 | 4 | 47 | 2 | 29 | 36 | 207 | 43.1% |
| ぼんやり(立位) | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0.6% |
| 通脱行為(その他) | 0 | 0 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | 2.3% |
| 感情の表出(笑い・喜) | 0 | 0 | 0 | 29 | 0 | 0 | 0 | 0 | 29 | 6.0% |
| 外出(その他) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 54 | 16 | 0 | 70 | 14.6% |
| ノーカウント | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 | 0 | 12 | 2.5% |
| その他の行為 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0.6% |
| コミュニケーション | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0.4% |

表1-4

| A氏8月24日 | 9時 | 10時 | 11時 | 12時 | 13時 | 14時 | 15時 | 16時 | 合計時間 | 行動比率 |
|-------------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|
| 食事 | 0 | 0 | 0 | 24 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 | 5% |
| 水分 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 6 | 1% |
| おやつ | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 1% |
| 排泄 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 7 | 1% |
| 整容 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0% |
| 目的地への移動 | 8 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | 2% |
| うとうと(座位) | 2 | 2 | 3 | 0 | 20 | 12 | 21 | 11 | 71 | 15% |
| ごそごそ | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 8 | 2% |
| ぼんやり(座位) | 46 | 53 | 40 | 32 | 39 | 42 | 24 | 39 | 315 | 66% |
| 徘徊 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0% |
| 暴力行為(利用者へ) | 0 | 0 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 1% |
| 発語(大声) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 3 | 1% |
| 感情の表出(笑い・喜) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0% |
| 感情の表出(怒り) | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 4 | 1% |
| その他の行為 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 1% |
| コミュニケーション | 2 | 0 | 4 | 1 | 0 | 1 | 10 | 0 | 18 | 4% |

表1-6

| A氏8月26日 | 9時 | 10時 | 11時 | 12時 | 13時 | 14時 | 15時 | 16時 | 合計時間 | 行動比率 |
|-------------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|
| 食事 | 0 | 0 | 0 | 29 | 3 | 0 | 0 | 0 | 32 | 7% |
| 水分 | 0 | 2 | 0 | 0 | 4 | 4 | 0 | 0 | 10 | 2% |
| おやつ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0% |
| 排泄 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 2% |
| 入浴 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 | 0 | 0 | 13 | 3% |
| 着脱 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 1 | 0 | 9 | 2% |
| 整容 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 3 | 0 | 1 | 7 | 1% |
| 目的地への移動 | 4 | 1 | 2 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 12 | 3% |
| マスメディア(テレビ) | 0 | 0 | 38 | 20 | 14 | 0 | 0 | 0 | 72 | 15% |
| うとうと(座位) | 13 | 19 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 8 | 42 | 9% |
| ごそごそ | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0% |
| ぼんやり(座位) | 27 | 23 | 4 | 10 | 18 | 25 | 52 | 51 | 210 | 44% |
| 睡眠(座位) | 3 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 1% |
| 徘徊 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 0 | 4 | 0 | 12 | 3% |
| 暴力行為(利用者へ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0% |
| 発語(独語) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0% |
| 感情の表出(怒り) | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 | 6 | 1% |
| その他の行為 | 3 | 13 | 10 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 27 | 6% |
| コミュニケーション | 2 | 1 | 2 | 0 | 2 | 0 | 1 | 0 | 8 | 2% |

添付資料 2

B氏行動特性 平成 18 年 8 月 21 日～8 月 27 日

表2-1

| 日氏8月21日 | 9時 | 10時 | 11時 | 12時 | 13時 | 14時 | 15時 | 16時 | 合計時間 | 行動比率 |
|------------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-------|
| 食事 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 | 0 | 0 | 0 | 16 | 3.3% |
| 水分 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 3 | 0.6% |
| おやつ | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 8 | 1.7% |
| 排泄 | 3 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0.8% |
| 整容 | 0 | 14 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | 2.9% |
| 目的地への移動 | 0 | 8 | 0 | 2 | 6 | 0 | 4 | 1 | 21 | 4.4% |
| 活動(レク) | 0 | 0 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | 1.9% |
| うとうと(臥位) | 0 | 0 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 1.7% |
| ごそごそ | 0 | 0 | 0 | 14 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | 2.9% |
| ぼんやり(座位) | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 8 | 1.7% |
| ぼんやり(立位) | 0 | 0 | 0 | 3 | 9 | 0 | 0 | 0 | 12 | 2.5% |
| 睡眠(臥位) | 54 | 21 | 15 | 0 | 23 | 57 | 7 | 52 | 229 | 47.7% |
| 徘徊 | 0 | 7 | 25 | 39 | 5 | 0 | 36 | 7 | 119 | 24.8% |
| 不安症状(帰宅願望) | 0 | 2 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0.8% |
| その他の行為 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 6 | 1.3% |
| コミュニケーション | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 5 | 1.0% |

表2-3

| 日氏8月23日 | 9時 | 10時 | 11時 | 12時 | 13時 | 14時 | 15時 | 16時 | 合計時間 | 行動比率 |
|------------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-------|
| 食事 | 0 | 0 | 0 | 27 | 0 | 0 | 0 | 0 | 27 | 5.6% |
| 水分 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 1.0% |
| おやつ | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0.8% |
| 水分拒否 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 3 | 0.6% |
| 排泄 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 10 | 2.1% |
| 目的地への移動 | 0 | 2 | 0 | 2 | 4 | 0 | 0 | 0 | 8 | 1.7% |
| うとうと(臥位) | 0 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 12 | 2.5% |
| ごそごそ | 4 | 1 | 5 | 0 | 0 | 0 | 2 | 11 | 23 | 4.8% |
| ぼんやり(座位) | 0 | 0 | 10 | 12 | 1 | 0 | 2 | 0 | 25 | 5.2% |
| ぼんやり(臥位) | 0 | 0 | 1 | 7 | 0 | 0 | 1 | 0 | 9 | 1.9% |
| 睡眠(臥位) | 50 | 34 | 1 | 0 | 55 | 53 | 51 | 46 | 290 | 60.4% |
| 徘徊 | 0 | 0 | 43 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 53 | 11.0% |
| 不安症状(帰宅願望) | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| その他の行為 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 3 | 0.6% |
| その他拒否 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 3 | 0.6% |
| コミュニケーション | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0.8% |

表2-5

| 日氏8月25日 | 9時 | 10時 | 11時 | 12時 | 13時 | 14時 | 15時 | 16時 | 合計時間 | 行動比率 |
|-----------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-------|
| 食事 | 0 | 0 | 0 | 0 | 29 | 0 | 0 | 0 | 29 | 6.0% |
| 水分 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 5 | 0 | 8 | 1.7% |
| おやつ | 1 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 1.0% |
| 入浴 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 0 | 8 | 1.7% |
| 目的地への移動 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0.8% |
| ごそごそ | 0 | 0 | 0 | 5 | 3 | 6 | 1 | 10 | 25 | 5.2% |
| ぼんやり(座位) | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 7 | 8 | 1.7% |
| ぼんやり(臥位) | 2 | 0 | 0 | 0 | 12 | 11 | 5 | 17 | 47 | 9.8% |
| 睡眠(臥位) | 54 | 58 | 56 | 55 | 11 | 37 | 41 | 26 | 338 | 70.4% |
| 暴力行為(職員へ) | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0.6% |
| その他の行為 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 4 | 0.8% |
| その他拒否 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |

表2-7

| 日氏8月27日 | 9時 | 10時 | 11時 | 12時 | 13時 | 14時 | 15時 | 16時 | 合計時間 | 行動比率 |
|----------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-------|
| 食事 | 0 | 0 | 0 | 21 | 1 | 0 | 0 | 0 | 22 | 4.6% |
| 水分 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 8 | 1.7% |
| 排泄 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 6 | 1.3% |
| 目的地への移動 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| うとうと(臥位) | 12 | 18 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 30 | 6.3% |
| ごそごそ | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 10 | 14 | 2.9% |
| ぼんやり(座位) | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0.8% |
| ぼんやり(臥位) | 2 | 0 | 46 | 16 | 15 | 6 | 55 | 18 | 158 | 32.9% |
| 睡眠(臥位) | 46 | 39 | 3 | 18 | 44 | 51 | 3 | 32 | 236 | 49.2% |
| その他の行為 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |

表2-2

| 日氏8月22日 | 9時 | 10時 | 11時 | 12時 | 13時 | 14時 | 15時 | 16時 | 合計時間 | 行動比率 |
|-----------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-------|
| 食事 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 | 0 | 0 | 6 | 23 | 4.8% |
| 水分 | 2 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 1.3% |
| おやつ | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 7 | 1.5% |
| 排泄 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0.6% |
| 入浴 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 5 | 1.0% |
| 入浴拒否 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 4 | 0.8% |
| 着脱 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 1 | 7 | 1.5% |
| 整容 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 2 | 0.4% |
| 目的地への移動 | 8 | 5 | 0 | 0 | 6 | 0 | 10 | 0 | 29 | 6.0% |
| 目的地への移動拒否 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 2 | 0.4% |
| うとうと(臥位) | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 10 | 0 | 12 | 2.5% |
| ごそごそ | 6 | 0 | 0 | 0 | 15 | 4 | 0 | 1 | 26 | 5.4% |
| ぼんやり(座位) | 14 | 3 | 0 | 0 | 0 | 10 | 0 | 17 | 44 | 9.2% |
| ぼんやり(臥位) | 14 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | 2.9% |
| ぼんやり(立位) | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 | 0 | 0 | 0 | 13 | 2.7% |
| 睡眠(臥位) | 0 | 4 | 57 | 60 | 4 | 46 | 19 | 0 | 190 | 39.6% |
| 徘徊 | 15 | 35 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 34 | 89 | 18.5% |
| 発語(独語) | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| 感情の表出(怒り) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0.2% |
| その他の行為 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| コミュニケーション | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |

表2-4

| 日氏8月24日 | 9時 | 10時 | 11時 | 12時 | 13時 | 14時 | 15時 | 16時 | 合計時間 | 行動比率 |
|-----------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-------|
| 食事 | 0 | 0 | 0 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 1.7% |
| おやつ | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 9 | 11 | 2.3% |
| 食事拒否 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0.6% |
| 排泄 | 2 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 5 | 1.0% |
| 目的地への移動 | 2 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 1 | 6 | 1.3% |
| ごそごそ | 0 | 0 | 6 | 0 | 11 | 0 | 23 | 0 | 40 | 8.3% |
| ぼんやり(座位) | 0 | 0 | 31 | 45 | 7 | 0 | 0 | 13 | 96 | 20.0% |
| ぼんやり(臥位) | 0 | 4 | 12 | 0 | 5 | 0 | 10 | 31 | 62 | 12.9% |
| 睡眠(臥位) | 43 | 56 | 11 | 0 | 15 | 60 | 27 | 0 | 212 | 44.2% |
| 徘徊 | 13 | 0 | 0 | 4 | 13 | 0 | 0 | 3 | 33 | 6.9% |
| その他の行為 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| コミュニケーション | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 3 | 0.6% |

表2-6

| 日氏8月26日 | 9時 | 10時 | 11時 | 12時 | 13時 | 14時 | 15時 | 16時 | 合計時間 | 行動比率 |
|-----------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-------|
| 食事 | 0 | 0 | 0 | 0 | 34 | 0 | 0 | 0 | 34 | 7.1% |
| 水分 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 | 0 | 19 | 4.0% |
| 食事拒否 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 | 7 | 1.5% |
| 排泄 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 7 | 1.5% |
| 整容 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 2 | 0 | 4 | 0.8% |
| うとうと(臥位) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 2 | 8 | 1.7% |
| ぼんやり(臥位) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 2 | 6 | 1.3% |
| 睡眠(座位) | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| 睡眠(臥位) | 56 | 53 | 60 | 60 | 14 | 53 | 40 | 50 | 386 | 80.4% |
| その他の行為 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0.4% |
| コミュニケーション | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |

添付資料 3

C氏行動特性 平成 18 年 8 月 21 日～8 月 27 日

表3-1

| C氏8月21日 | 9時 | 10時 | 11時 | 12時 | 13時 | 14時 | 15時 | 16時 | 合計時間 | 行動比率 |
|---------------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-------|
| 食事 | 0 | 0 | 0 | 24 | 8 | 0 | 0 | 0 | 32 | 6.7% |
| 水分 | 1 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 1 | 0 | 7 | 1.5% |
| おやつ | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 5 | 1.0% |
| 排泄 | 7 | 0 | 0 | 0 | 14 | 0 | 0 | 0 | 21 | 4.4% |
| 入浴 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | 0 | 14 | 2.9% |
| 着脱 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 11 | 0 | 12 | 2.5% |
| 整容 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0.4% |
| 目的地への移動 | 1 | 0 | 4 | 0 | 6 | 1 | 2 | 0 | 14 | 2.9% |
| 目的地への移動拒否 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0.4% |
| うとうと(座位) | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 6 | 1.3% |
| うとうと(臥位) | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0.4% |
| ごそごそ | 45 | 46 | 21 | 13 | 10 | 28 | 22 | 39 | 224 | 46.7% |
| ぼんやり(座位) | 0 | 1 | 9 | 3 | 5 | 3 | 5 | 0 | 26 | 5.4% |
| 徘徊 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| 発語(独語) | 1 | 1 | 12 | 1 | 0 | 0 | 3 | 0 | 18 | 3.8% |
| 逸脱行為(その他) | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0.6% |
| 感情の表出(笑い・喜び) | 0 | 2 | 3 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 7 | 1.5% |
| 感情の表出(泣く・悲しむ) | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 4 | 0.8% |
| 面会 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 | 22 | 0 | 0 | 37 | 7.7% |
| その他の行為 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 | 4 | 0.8% |
| コミュニケーション | 0 | 6 | 3 | 14 | 0 | 1 | 0 | 15 | 39 | 8.1% |

表3-3

| C氏8月23日 | 9時 | 10時 | 11時 | 12時 | 13時 | 14時 | 15時 | 16時 | 合計時間 | 行動比率 |
|---------------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-------|
| 食事 | 0 | 0 | 0 | 21 | 3 | 0 | 0 | 0 | 24 | 5.0% |
| 水分 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 4 | 0.8% |
| おやつ | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0.4% |
| 排泄 | 7 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 1 | 0 | 11 | 2.3% |
| 整容 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| 整容拒否 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| 目的地への移動 | 3 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 1 | 0 | 9 | 1.9% |
| うとうと(座位) | 2 | 2 | 13 | 3 | 0 | 2 | 29 | 0 | 51 | 10.6% |
| うとうと(臥位) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0.2% |
| ごそごそ | 25 | 31 | 10 | 15 | 6 | 30 | 3 | 30 | 150 | 31.3% |
| ぼんやり(座位) | 15 | 4 | 22 | 8 | 3 | 6 | 3 | 0 | 61 | 12.7% |
| ぼんやり(臥位) | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 13 | 17 | 3.5% |
| 徘徊 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 2 | 0.4% |
| 発語(大声) | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| 発語(独語) | 2 | 15 | 10 | 5 | 2 | 5 | 10 | 14 | 63 | 13.1% |
| 不安症状(その他) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 2 | 0.4% |
| 感情の表出(笑い・喜び) | 0 | 2 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 1.0% |
| 感情の表出(怒り) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 2 | 0.4% |
| 感情の表出(泣く・悲しむ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 6 | 0 | 7 | 1.5% |
| 面会 | 0 | 0 | 0 | 0 | 32 | 13 | 0 | 0 | 45 | 9.4% |
| その他の行為 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0.6% |
| コミュニケーション | 1 | 6 | 1 | 5 | 0 | 2 | 0 | 3 | 18 | 3.8% |

表3-5

| C氏8月25日 | 9時 | 10時 | 11時 | 12時 | 13時 | 14時 | 15時 | 16時 | 合計時間 | 行動比率 |
|------------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-------|
| 食事 | 0 | 0 | 0 | 13 | 5 | 0 | 0 | 0 | 18 | 3.8% |
| 水分 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 5 | 1.0% |
| 排泄 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 9 | 1.9% |
| 整容 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| 目的地への移動 | 2 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 5 | 1.0% |
| うとうと(座位) | 0 | 0 | 0 | 3 | 2 | 0 | 3 | 0 | 8 | 1.7% |
| うとうと(臥位) | 12 | 22 | 0 | 0 | 28 | 14 | 0 | 0 | 76 | 15.8% |
| ごそごそ | 0 | 15 | 0 | 30 | 0 | 25 | 5 | 26 | 101 | 21.0% |
| ぼんやり(座位) | 0 | 0 | 46 | 9 | 19 | 12 | 41 | 4 | 131 | 27.3% |
| ぼんやり(臥位) | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| 睡眠(臥位) | 40 | 23 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 67 | 14.0% |
| 徘徊 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0.4% |
| 発語(独語) | 0 | 0 | 2 | 2 | 2 | 0 | 3 | 14 | 23 | 4.8% |
| 不安症状(帰宅願望) | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0.4% |
| 感情の表出(怒り) | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| コミュニケーション | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 4 | 8 | 16 | 30 | 6.3% |

表3-7

| C氏8月27日 | 9時 | 10時 | 11時 | 12時 | 13時 | 14時 | 15時 | 16時 | 合計時間 | 行動比率 |
|---------------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-------|
| 食事 | 0 | 0 | 0 | 21 | 0 | 0 | 0 | 0 | 21 | 4.4% |
| 水分 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0.6% |
| 排泄 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 6 | 0 | 0 | 8 | 1.7% |
| 入浴 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 | 11 | 0 | 28 | 5.8% |
| 整容 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0.4% |
| 整容拒否 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| 目的地への移動 | 0 | 0 | 0 | 1 | 5 | 6 | 5 | 1 | 18 | 3.8% |
| うとうと(座位) | 3 | 0 | 18 | 0 | 1 | 7 | 0 | 0 | 29 | 6.0% |
| うとうと(臥位) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 | 0 | 13 | 2.7% |
| ごそごそ | 2 | 35 | 2 | 15 | 2 | 0 | 8 | 23 | 87 | 18.1% |
| ぼんやり(座位) | 14 | 15 | 36 | 11 | 13 | 8 | 10 | 1 | 108 | 22.5% |
| ぼんやり(臥位) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 5 | 1.0% |
| 発語(大声) | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 3 | 4 | 0.8% |
| 発語(奇声・叫ぶ) | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| 発語(独語) | 29 | 6 | 1 | 5 | 5 | 11 | 9 | 4 | 70 | 14.6% |
| 感情の表出(怒り) | 0 | 3 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 1.3% |
| 感情の表出(泣く・悲しむ) | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | 2.3% |
| 面会 | 0 | 0 | 0 | 0 | 28 | 3 | 0 | 0 | 31 | 6.5% |
| コミュニケーション | 0 | 0 | 2 | 2 | 3 | 2 | 2 | 23 | 34 | 7.1% |

表3-2

| C氏8月22日 | 9時 | 10時 | 11時 | 12時 | 13時 | 14時 | 15時 | 16時 | 合計時間 | 行動比率 |
|---------------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-------|
| 食事 | 9 | 0 | 0 | 22 | 5 | 0 | 0 | 0 | 36 | 7.5% |
| 水分 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| 排泄 | 0 | 8 | 0 | 0 | 0 | 10 | 0 | 0 | 18 | 3.8% |
| 整容 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0.2% |
| 目的地への移動 | 2 | 2 | 0 | 2 | 0 | 2 | 0 | 1 | 9 | 1.9% |
| うとうと(座位) | 0 | 7 | 5 | 23 | 22 | 3 | 5 | 0 | 65 | 13.5% |
| ごそごそ | 32 | 26 | 44 | 1 | 7 | 32 | 21 | 26 | 189 | 39.4% |
| ぼんやり(座位) | 3 | 5 | 0 | 8 | 20 | 7 | 8 | 6 | 57 | 11.9% |
| ぼんやり(臥位) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0.4% |
| 睡眠(座位) | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0.6% |
| 徘徊 | 5 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 1 | 12 | 2.5% |
| 発語(大声) | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 3 | 5 | 1.0% |
| 発語(奇声・叫ぶ) | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| 発語(独語) | 1 | 9 | 10 | 4 | 1 | 3 | 20 | 18 | 66 | 13.8% |
| 不安症状(帰宅願望) | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| 不安症状(その他) | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 3 | 0.6% |
| 感情の表出(笑い・喜び) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0.2% |
| 感情の表出(怒り) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 | 3 | 0.6% |
| 感情の表出(泣く・悲しむ) | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0.6% |
| その他の行為 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| コミュニケーション | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 3 | 0.6% |

表3-4

| C氏8月24日 | 9時 | 10時 | 11時 | 12時 | 13時 | 14時 | 15時 | 16時 | 合計時間 | 行動比率 |
|---------------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-------|
| 食事 | 0 | 0 | 0 | 22 | 16 | 0 | 0 | 0 | 38 | 7.9% |
| 水分 | 1 | 0 | 0 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | 1.9% |
| おやつ | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| 排泄 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 7 | 0 | 0 | 10 | 2.1% |
| 入浴 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 26 | 0 | 26 | 5.4% |
| 整容拒否 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| 目的地への移動 | 2 | 0 | 2 | 0 | 1 | 5 | 5 | 0 | 15 | 3.1% |
| うとうと(座位) | 9 | 1 | 5 | 4 | 0 | 1 | 1 | 0 | 21 | 4.4% |
| うとうと(臥位) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 6 | 45 | 57 | 11.9% |
| ごそごそ | 12 | 3 | 30 | 1 | 17 | 0 | 9 | 0 | 72 | 15.0% |
| ぼんやり(座位) | 30 | 43 | 0 | 25 | 0 | 4 | 2 | 2 | 106 | 22.1% |
| 睡眠(臥位) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 5 | 12 | 2.5% |
| 発語(大声) | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| 発語(独語) | 2 | 12 | 13 | 0 | 3 | 2 | 3 | 7 | 42 | 8.8% |
| 不安症状(その他) | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 5 | 1.0% |
| 感情の表出(笑い・喜び) | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| 感情の表出(怒り) | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0.6% |
| 感情の表出(泣く・悲しむ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| 面会 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 34 | 0 | 0 | 34 | 7.1% |
| その他の行為 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| コミュニケーション | 0 | 1 | 4 | 0 | 17 | 0 | 1 | 1 | 24 | 5.0% |

表3-6

| C氏8月26日 | 9時 | 10時 | 11時 | 12時 | 13時 | 14時 | 15時 | 16時 | 合計時間 | 行動比率 |
|---------------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-------|
| 食事 | 0 | 0 | 0 | 24 | 9 | 0 | 0 | 0 | 33 | 6.9% |
| 水分 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0.4% |
| おやつ | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0.6% |
| 排泄 | 8 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 3 | 0 | 12 | 2.5% |
| 整容 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0.2% |
| 整容拒否 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| 目的地への移動 | 2 | 0 | 1 | 3 | 0 | 1 | 2 | 0 | 9 | 1.9% |
| うとうと(座位) | 3 | 8 | 4 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 20 | 4.2% |
| うとうと(臥位) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 31 | 0 | 0 | 31 | 6.5% |
| ごそごそ | 18 | 18 | 37 | 0 | 9 | 0 | 9 | 0 | 91 | 19.0% |
| ぼんやり(座位) | 7 | 33 | 10 | 17 | 1 | 1 | 0 | 25 | 94 | 19.6% |
| ぼんやり(臥位) | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 11 | 18 | 35 | 7.3% |
| 睡眠(臥位) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| 徘徊 | 4 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 7 | 1.5% |
| 発語(大声) | 2 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 | 3 | 3 | 11 | 2.3% |
| 発語(独語) | 9 | 0 | 1 | 3 | 1 | 16 | 27 | 11 | 68 | 14.2% |
| 不安症状(帰宅願望) | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| 感情の表出(笑い・喜び) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0.2% |
| 感情の表出(怒り) | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 2 | 0 | 4 | 0.8% |
| 感情の表出(泣く・悲しむ) | 0 | 0 | 3 | 0 | 2 | 0 | 1 | 0 | 6 | 1.3% |
| 面会 | 0 | 0 | 0 | 0 | 29 | 8 | 0 | 0 | 37 | 7.7% |
| その他の行為 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| その他拒否 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.2% |
| コミュニケーション | 0 | 0 | 2 | 3 | 3 | 0 | 2 | 0 | 10 | 2.1% |

添付資料 4

認知症高齢者生活コード表

| カテゴリー | コ ー ド |
|-------------------------|---|
| 生活行為・ 周辺症状 (行動特性) | 1. 食事 ①水分 ②おやつ ③拒否 2. 排泄 ①拒否 3. 入浴 ①拒否 4. 着脱 ①拒否 5. 整容 ①拒否 6. 目的地への移動 ①拒否 7. 活動 ①趣味 ②レク ③手伝い ④拒否 8. マスメディア ①テレビ ②ラジオ ③新聞 9. うとうと ①座位 ②臥位 10. ごそごそ 11. ぼんやり ①座位 ②臥位 ③立位 12. 睡眠 ①座位 ②臥位 13. 徘徊 14. 暴力行為 ①職員へ ②利用者へ ③物へ 15. 発語 ①暴言 ②大声 ③奇声（叫ぶ）④独語 ⑤多弁 16. 不安症状 ①帰宅願望 ②エスケイプ ③その他 17. 逸脱行為 ①異食 ②不潔行為 ③トイレ以外での排泄 ④その他 18. 感情の表出 ①笑い・喜び ②怒り ③泣く（悲しむ） 19. 外出 ①散歩 ②診察 ③その他 20. 面会 21. その他（その内容を記載）①拒否 22. コミュニケーション（かかわり）①拒否 |
| 空 間 | 1. 居室 2. 他者の居室 3. 廊下 4. ホール 5. 浴室 6. トイレ 7. 事務室 8. 苑外 9. 玄関 10. その他（その他の空間を記載） |